

南山大学人類学研究所

2011 年度公開講演会

以下の通り講演会を開催いたします。

日時：2011 年 6 月 27 日（月）11:05-12:35

場所：南山大学名古屋キャンパス 人類学研究所 1 階会議室

「アンデスにおけるアーバニゼーション（都市化）についての概念的挑戦」

“El reto conceptual del urbanismo andino”

人類史においてアーバニゼーション、すなわち都市化は大きな出来事であった。しかしその実態は一様ではなく、地域によって異なる。これまで旧大陸の事例を中心に研究が進められてきたが、ここではアーバニゼーションという概念自体の有効性を新大陸アンデスの事例をもとに考えてみたい

講師：Dr. Krzysztof Makowski（クリストフ・マコフスキ博士）

ペルー・カトリック大学教授

1952 年ワルシャワ生まれ。

専門：アンデス考古学。古代ローマ、西アジアについて研究した後、ペルーに帰化し、アンデス考古学研究・教育に従事している。これまでパチャカマ遺跡、プエブロ・ビエホ遺跡などで発掘調査を手がける。新旧両大陸にて調査研究経験をもちきわめて広い視点を持つ、数少ない研究者の一人である。

使用言語：スペイン語、日本語（同時通訳）

* 事前申し込み不要。

問い合わせ先：南山大学人文学部・渡部森哉（shinya@nanzan-u.ac.jp）